

大阪府立能勢高等学校・豊中高等学校 能勢分校

NOSE TIMES vol.1



H30.6月発行

●平成30年3月卒業能勢高校64期生(中高一貫・総合学科12期生)進路状況●

卒業生数 男25名 女20名 計45名

	64期生(人数・割合)		63期生	62期生	61期生
四年制大学	9	20.0%	26.5%	16.1%	21.7%
短期大学	7	15.6%	6.2%	5.3%	6.5%
専門・各種学校	14	31.1%	20.4%	51.8%	37.0%
(このうち看護学校)	(1)	2.2%	(2.1%)	(3.6%)	(2.1%)
就職	12	26.6%	38.8%	25.0%	34.8%
その他	3	6.7%	8.4%	1.8%	0.0%
卒業生数	45人	100%	49人	56人	46人

合格大学 (過年度生含む) : 京都市立芸術大学(1) 酪農学園(1) 京都産業大学(1)
 京都光華女子大学(1) 京都学園大学(1) 追手門学院大学(1) 大阪産業大学(1) 大阪成蹊大学(1)
 大阪電気通信大学(1) 近畿職業能力開発大学校(1) 関西学院大学(1) 甲子園大学(1)

合格短大 : 青山大学短期大学部(1) 大阪成蹊短期大学(4) 湊川短期大学(2)

専門学校進学先 : 公立南丹看護 YIC 京都工科大学校 ECC コンピュータ(2) 大阪 IT 会計(2)
 大阪中央理容美容 関西美容 大阪調理製菓 ホンダテクニカルカレッジ関西 大阪こども保育
 大阪情報コンピュータ 駿台外語&観光ビジネス いずみ高等支援学校専攻科

就職先 : 日本郵便 陸上自衛隊 島田工業 福井組 豊悠福祉会(2) ポルツ 能勢食肉センター
 兵庫障害者職業能力開発校

豊中高校能勢分校 開校式

4月6日(金)、豊中高校能勢分校の開校式と入学式が行われました。大阪府教育委員会橋本教育監から平野豊中高校校長に分校旗が授与され、教育監による開校宣言、校長による答礼がありました。

入学式では、向井能勢高校校長兼能勢分校准校長による式辞があり、豊中高校能勢分校1期生が入学しました。



留学生紹介 😊

サワディ〜。みなさんはじめまして。
 私の名前は **Thayawee Suchatchit** です。
 「カオファン」と呼んでください。バンコクから車で約2時間のタイ西部 Chanthaburi から来ました。アニメ『ONE-PIECE』を読ん
 でから日本が大好きになりました。ホストファミリーは倉垣の平岡さんです。

能勢高校では、2年2組で皆さんと授業を受けています。日本語学習については、能勢の町の人たちが日本語ボランティアとして学校に教えに来てくれています。とても感謝しています。今、参加している部活は、弓道・空手道・茶道・華道部です。来年2月まで日本にいます。色々な経験をした
 と思っていますのでよろしくお願いします！



韓国 東亜マイスター高校の学生と交流

5月14日(月)、韓国大田広域市にある、東亜マイスター高校から男子学生38名が来校し、本校生徒と交流会を行いました。お互いに代表が挨拶を交わし、記念品を交換した後、両校が紹介のプレゼンテーションを英語で行いました。これからも両校の交流が続くことを願います！



マレーシア便り〜アスンタから



今年1月からマレーシア・クアラルンプール近郊のアスンタ高校(姉妹校)へ長期留学中の齊藤依乃里さんから、現地での充実した留学ライフの様子が届きました。学校の遠足では世界遺産である



マラッカへ行ったそうです。校内の陸上大会では大活躍し、沢山のメダルを獲得した写真も送ってくれました。学校外ではホストファミリーとパン工場に出かけたり、友人に誘われてキャプテンボールを観戦に行ったりと楽しんでいます。また、上の写真のように昨年能勢高校を訪れたアスンタ校生徒と再会もしているそうです。



NEW ALT 講師、ダボ先生です！

今年度の Assistant Language Teacher (ALT)、Oladapo Afuwape 先生です。ナイジェリア出身です。愛称はダボです。とても優しいジェントルマンです。校内で会ったら、ぜひ気軽に声を掛けてくださいね！



スーパーグローバルハイスクール(SGH)

能勢高校のスーパーグローバルハイスクール(SGH)の取組みは、今年度4年目の活動に入りました。この事業は高校生が実際に海外に行き、現地調査などを通して国際経験を積み、グローバルな人材を育てるための研究開発です。文部科学省によって、全国で123校(全国の高校数は約5,000校)がSGHに指定されており、大阪府では、府立では能勢高校・豊中高校・千里高校・泉北高校(H27指定)、北野高校・三国丘高校(H26指定)、私立国立を含め計12校です。

今年度SGHの具体的取組み

2年生

★課題研究テーマ：モンゴル『貧困とストリートチルドレン』
～自立的な地域社会の構築と相互連携～
指導・助言：大阪大学 今岡良子 准教授

モンゴルでの支援活動、国内での地域活性化の取組みなどから、SDGs(持続可能な開発目標)について学びを深め、多層的、多角的にグローバルな視点を持ったうえで地域貢献活動について課題の発見と解決の道筋を考えます。

(1) SG重点分野講座(選択生徒14名、留学生1名)

①授業「スーパーグローバルスタディー(SGS)」木曜日1、2限
「貧困対策、経済発展、環境保護」課題研究、
大学の先生や専門家の講義

②火曜日放課後＋土曜日のSG重点分野講座
英語プレゼンテーション講座、課題研究、外部講師講演

③海外実態調査：モンゴル

平成30年8月4日(土)～8月10日(金)(選抜生徒8名)

◎モンゴル国立大学にて英語プレゼンテーションとワークショップ

◎ウランバートル ジェンダーセンタートルゴイド地区、NGO、
モンゴル政府機関でリサーチ

④国内実態調査：鳥取 平成30年8月20日(月)～8月23日(木)
(選抜生徒6名)

鳥取県にて一村一品、地産地消、環境保全による地域活性化などを調査

⑤公立鳥取環境大学英語村訪問と大学教授による環境ゼミを受講 7月13日(金)

⑥大阪国際大学生とともに平安神宮にて外国人観光客を英語で観光案内 11月

⑦姉妹校アスタ高校、プトラマレーシア大学にて英語プレゼンテーション 1月

(2) SG基礎知識講座(全員受講)「総合的な学習の時間」、その他の授業などで外部講師による講演やワークショップを行います。

3年生

★課題研究テーマ：マレーシアの「経済発展と自然破壊」
指導・助言：大阪教育大学 乾陽子 准教授

(1) SG重点分野講座(選択生徒13名)：マレーシア熱帯雨林の植生を学び、そこから生まれる「経



済発展と自然破壊、環境保護」について進めてきた課題研究をさらに探求し、成果を地域で発表します。
(2) SG基礎知識講座(全員受講)「総合的な学習の時間」などで外部講師による講演やワークショップを行います。

1年生

能勢高校SGH活動を継承し、グローバルスタディー(GS)課題探究基礎講座(全員受講)として「産業社会と人間」や各教科での学習活動や、外部講師による講演・ワークショップなどにより、論理的に考えそれを表現する力、データを活用し筋道を立てて整理する力、グローバルな視点で課題を把握する力、生活者の視点から課題を検討する力などを養います。

※ SGH中間発表会は11月7日(水)、最終研究発表会は2月9日(土)に開催します。

➤1年GS課題探究基礎講座

5月17日(木)「地域エネルギー会社による“地域活性化”と“エネルギー転換”」
講師：川又孝太郎さん 在ドイツ日本国大使館参事官

風力発電、太陽光発電など、再生可能エネルギーとそれを取り巻く環境、諸条件など、ドイツと日本のエネルギー転換についての講義を行いました。また、ドイツの自治体出資の地域エネルギー公社「シュタットベルク」の紹介があり、能勢町でも再生可能エネルギーを増やすことができるか、グループ討論を行いました。生徒からは「温泉を利用できないか」、「住民に再生可能エネルギーについての知識を広めることが重要」、「森林を使ってバイオマス発電はどうか」など、多くの意見が出ました。

人口減少を抱える能勢町で、再生可能エネルギーの活用を考える有意義な講演となりました。この講演には能勢町とその他の地域から大勢の方が見学に来られました。また、関西テレビの取材もあり、この様子は関西テレビの夕方番組「報道ランナー」で放映される予定です。また、来年は能勢町の職員の方々と一緒に、生徒がドイツを訪問する予定です。



SG重点分野講座、基礎知識講座は、いつでも誰でも、見学可能です!

【今後の予定】

① 6月19日(火) 15:30～17:30、6月28日(木) 8:35～10:25

7月17日(火) 13:10～15:00 2年SG重点分野講座(全3回)

「さをり織 ワークショップ」講師：松岡 茉莉花さん(けせら工房 わたんぼ主宰)

② 6月21日(木) 9:35～10:25 「能勢町の福祉の現状と施策について」能勢町福祉課

③ 6月26日(火) 15:30～17:30 2年英語プレゼン講座 講師：ナットチー 直子さん

④ 7月14日(土) 9:00～12:00 2年SG重点分野講座 農場にて「養蜂講座」本校教諭

☆SGHの活動内容や、開講後の講座は随時本校HPにて公開しておりますので、ぜひご覧ください。